



令和7年度 習志野市立東習志野小学校 教育の全体構想

【学校教育目標】未来を開拓し、主体的に行動する、心豊かな子供の育成

【子供の実態】近隣には市総合教育センター、市立高校、中学校、こども園、図書館、コミュニティセンターといった施設があり、学校内には多種多様な樹木や池、田んぼなど豊かな自然が整えられている。恵まれた環境の中で、児童は様々なことに興味をもち、学習や運動に取り組んでいる。また、好奇心旺盛で、小さなことにも感動したり、素直に自分の思いや考えを表現したりするなど、元気で活発である。このような児童のよさを生かし、興味や好奇心が問題意識に高まるまで根気強く取り組む力を育み、学び方を身に付けさせることで、可能性が広がる児童である。

目指す学校の姿

〈知〉学び合う意欲あふれる学校

〈徳〉一人一人を大切に、
明るく思いやりあふれる学校

〈体〉運動に親しみ活力あふれる学校

目指す子供の姿 資質・能力	確かな学力 自ら問題意識をもって考え、 共に学び合う子	豊かな心 一人一人を大切に、相手を認める ことができる、思いやりのある子	健やかな体 運動に親しみ、体を鍛える子
①知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・読み、書き、計算、実験・観察などの基礎的な技能が身に付いている。 ・話し合いの視点を明確にしたり、自分の考えをもって参加したりするなど、学習を深めるための話し合いのポイントを理解している。 ・様々な情報の中から必要な情報を選択したり、情報を比較したりして、まとめる技能が身に付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がいろいろな人に支えられていることを理解している。 ・人によって、感じ方や考え方は一つではなく多様であることを理解している。 ・自分の行動が相手にどのような影響を与えるか理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な動きや技能を身に付けている。 ・特性に応じた各種の運動を行うことができる。 ・身近な生活における健康、安全について理解している。
②思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えや思いを広げることができる。 ・物事の特色や相互の関連、意味を多角的に捉えることができる。 ・問題を把握して、その解決に向けて関わり方を選択・判断したり、それらを表現したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物事を自分事として考え、多面的な見方をして判断することができる。 ・相手を思いやった言葉かけができる。 ・相手のためになると判断して行動にすることができる。 ・自分の思いや考えを相手に伝えるために、相手に合わせた伝え方を選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。 ・自分の課題に合わせて、適切な運動や練習方法を選択することができる。 ・自己やチームの課題解決のために、仲間と見合って助言し合ったり、相談して作戦を考えたりすることができる。
③学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで読書をし、思いや考えを伝え合おうとすることができる。 ・人との関わり合いの中で学ぶことの大切さを理解し、進んで話し合いの場を作ろうとすることができる。 ・学ぶことの意義を理解し、自らめあてをもって学習に取り組むことができる。 ・身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい学校生活を送るために、自分にどんなことができるのか考えて行動できる。 ・自分だけでなく、周りの人の幸せも実現しようと努力できる。 ・仲間を認めたり励ましたりして、支え合って生活することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に親しみとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営むことができる。 ・最後まであきらめずに、自分に合った運動に取り組むことができる。 ・仲間と協力し、支え合いながら運動に親しむことができる。

研究の取組

学校教育目標から

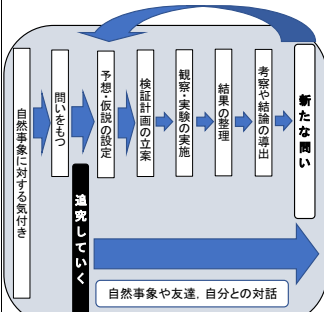
研究主題

生き生きと活動する子供の学びを育てる

生活科 対話を通し、気付きの質を高めていく子の育成
理科 対話を通し、追究していく子の育成

子供の実態から

時代の要請から



教師の支援

子供の主体性

不易を大切に、日常の学習活動の質の向上を目指す

社会に開かれた教育課程

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”

家庭

地域との連携

後援会 民生児童委員との連絡協議会 おはなしレヨンに読み聞かせ
交通安全協会との交通安全教 習志野警察との不審者対応訓練
子ども会によるラジオ体操・子ども食堂 読書指導での東習志野図書館の活用
1000か所ミニ集会 実習郷の会による稲作指導 登下校見守り隊
学校支援ボランティア 書き初め指導 PTA給食試食会
学校運営協議会

中学校との連携

入学前の体験授業 中学校生徒による職場体験
中学校体験入学 生徒指導部による情報共有
部活動練習試合 部活動合同練習
四中学区合同ハトリール スクールカウンセラー
吹奏楽部お別れコンサート招待
合同引き渡し訓練

こども園との連携

幼保小関連研修(相互参観)
合同引き渡し訓練 節分など行事への参加
1年生との交流会 5年生との交流会
職員研修による職場体験
マラソン大会の応援 長縄大会の応援

関係機関との連携

千葉県子どもと親のサポートセンター
千葉県子ども・若者総合相談センター
千葉県中央児童相談所
習志野市ひまわり発達相談センター
習志野市あじさい療育支援センター
習志野市総合教育センター
習志野市青少年センター
習志野市子育て支援課
習志野市障がい福祉課
習志野市児童育成課

教育相談の充実

教育相談週間の設定
教育相談アンケートの実施
教育相談に関する職員研修
生徒指導の機能を重視した授業
個人カルテの作成
校内委員会
相談箱の活用・啓発
報告・連絡・相談の徹底

共通の価値観を基盤として、多角的で確かな対応

連携・共同